

腰痛・首の痛みで お悩みのかたはご相談を!



問い合わせ先

岩美病院
リハビリテーション室
☎73-1421

岩美病院リハビリテーション室(理学療法士4名 作業療法士2名 助手1名)では、ケガや病気によって、体が不自由になった方に対し、社会復帰につながる基本的動作能力の回復を図るため、物理療法・運動療法など様々なサポートを行っています。今回は、その中の物理療法を紹介します。

物理療法とは、からだに電気、光線、温熱、牽引等の物理的手段を加え、効果的な治癒促進をもたらす治療法を言います。

例えば、腰痛でお困りの方や、首やひざの痛みをお持ちの方は温めたり、牽引することによって、症状の軽減・改善を目指します。当院では、医師の診察を受けた後に、このような治療法で治療を行っています。

牽引療法

首や腰を引き伸ばすことにより、椎間板などにかかる圧を低下させて痛みを緩和します。また、軟部組織の血行改善や筋緊張の緩和などの作用もあります。



(腰椎牽引風景)

マイクロ波治療

温熱療法の代表的な治療で、筋などの深部組織まで温熱効果を与えることができます。

マイクロ波を患部に照射すると、熱は皮膚表面から皮膚・脂肪・筋肉層に吸収され、患部の内部までとどきます。この時、マイクロ波の特性により、脂肪組織にとどまることなく、脂肪・筋肉などの組織全体をほぼ均等に温めることができます。



(マイクロ波照射風景)

ホットパック

加温されたパックで患部を覆うことにより、皮膚や皮下組織などの表在組織に温熱効果を与えることができます。

パラフィン浴

融解したパラフィンの浴槽に患部をひたすことにより、いかなる体の凹凸部でも均一に温熱効果を与えることができます。

渦流浴

温熱効果と噴流や気泡によるマッサージ効果により、患部の循環改善を行います。

以上、代表的な物理療法についてご紹介いたしました。当院では、入院患者様が自宅へ帰られる前、帰られた後についても、安全に生活がおくれるよう訪問リハビリや住宅改良の手助けなど、さまざまなサポートも行っています。ぜひご利用ください。

鳥取いなば農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会鳥取県本部から寄附金をいただきました

5月31日(月)、鳥取いなば農業協同組合本店において、代表理事組合長近藤儀徳様から岩美病院平井事業管理者へ、1千万円の寄附金目録が手渡されました。

この寄附金は、自賠責共済の収益を原資に、地域貢献活動の一環として、鳥取いなば農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会鳥取県本部から贈られたものです。農村部の交通事故対策として救急医療を担う岩美病院に、救急医療体制整備資金にと、贈られました。

いただきました寄附金は、その趣旨に沿い、超音波診断装置(エコー)、多機能心電計などの救急医療機器を購入し、救急医療充実のため、有効に活用させていただきます。

厚くお礼を申し上げます。

「安心プロジェクト」
対策基金寄贈式

